

揺るがない医療人へ。



Biwako Professional
University of Rehabilitation

2025
入試ガイド



びわこリハビリテーション
専門職大学

BIWAKO PROFESSIONAL
UNIVERSITY OF REHAB

2025年度 入試TOPIC

TOPIC

1

新課程入試について

2025（令和7）年度入学者選抜の試験科目について、高等学校学習指導要領（平成30年告示）に伴う、各種入学試験の変更がありますが、基本的に新課程に則った科目名称の変更はあるものの、出題範囲等は従来と変わりませんので、前年度の入学試験問題集を参考にしてください。

TOPIC

2

総合型選抜入試出願前に相談会の開催

総合型選抜入試出願前に相談会を開催します。入試や入学前に不安に思っていることや気になることなど解消し、安心して出願することができますので、出願を検討されている方は、参加をお願いします。

TOPIC

3

2024年度より八日市に新キャンパスを開設

近江鉄道八日市駅から徒歩3分！自家用車での通学も可能です。

1年次（新設の言語聴覚療法学科は2年次まで）の授業は八日市キャンパスで行います。

※上記以外の授業は従来どおり東近江キャンパス（北坂町）で行います。

教育設備・利便性が一層充実し、学習環境の向上を図ります。また、企業や自治体、地域と連携した教育を展開することによって地域共生社会の実現に貢献します。

CONTENTS

学校法人藍野大学の教育理念	2
びわこリハビリテーション専門職大学の教育目的	2
入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）	3
年間スケジュール、出願～入学手順の手順	4
入試一覧と募集人員	6
入学検定料、学費、奨学金制度一覧	7
総合型選抜入試	8
学校推薦型選抜入試 [指定校推薦・公募制推薦]	11
社会人選抜入試【専願】	13
一般選抜入試【併願】	14
出願書類および出願書類提出先	16
出願手続きについて	18
受験上の注意事項・再受験の方法	21
合格発表、学費等納入方法	22
本学独自の奨学金および修学支援制度	23
公的奨学金制度	24
学校教育法施行規則第150条 第1号～第7号	27
入学試験や学費についてのQ&A	28
2024年度入試結果	30
オープンキャンパス	31
交通案内	

Saluti et Solatio Aegrorum 「病める人々を医やすばかりでなく慰めるために」

学校法人藍野大学は、昭和43年に医療法人恒昭会藍野病院附属准看護学院として開設されたことに起源があります。その教育は、まず人間教育を行い、「知」を愛すること、すなわちPhilo-sophiaを藍野精神の第一義とし、それを学生に教育し、そのための高等教育機関をつくることを建学の精神としています。また、その精神は学校法人藍野大学の教育理念に掲げる「Saluti et Solatio Aegrorum（病める人々を医やすばかりでなく慰めるために）」の言葉に込められており、病気で苦悩する人を支援する医療従事者の真の役割がそこにあることを謳っています。

びわこリハビリテーション専門職大学の教育目的

（1）びわこリハビリテーション専門職大学の目的

教育基本法及び学校教育法の定めるところに従うとともに教育理念に則り、リハビリテーションに関する実践的かつ応用的な能力を展開するための教育研究により、高い倫理観と豊かな人間性、実践の理論に裏付けられた専門的な知識と技術を身に付けた有能な人材を養成することで、地域共生社会の実現に貢献することを目的とする。

（2）理学療法学科の目的

- ① 理学療法学の最新の知識、技能並びに倫理観を身に付け、多職種とも連携でき、科学的な根拠に基づく最適な理学療法を実践できる人材を養成する。
- ② 理学療法士の専門性を活かし、地域住民が住み慣れた場所で生活を維持し、健康寿命延伸やQOL維持・向上が図れるように、医療・保健・福祉・スポーツなどの分野で地域が抱える問題を発見し解決できる、地域共生社会の実現に向けて支援できる人材を養成する。

（3）作業療法学科の目的

- ① 作業療法学の知識、技術並びに倫理観を身に付け、多職種とも協働し、健康で幸福な生活の促進のために作業療法を適切に計画・実践できる人材を養成する。
- ② 作業療法士の専門性を活かして、暮らしの中で人々が抱えている課題を見出し、医療・保健・福祉・教育・就労などの場において新たな支援方法や支援体制を構想でき、実践できる人材を養成する。

（4）言語聴覚療法学科の目的

- ① リハビリテーション医療職の国家資格である言語聴覚士を取得し、言語聴覚士として地域医療を支える人材を育成する。
- ② 言語聴覚士として必要な知識と臨床技術を有するだけでなく、豊かな感性と高い倫理観、並びに秀でたコミュニケーション能力を備えた人材を育成する。また、保健・医療・福祉分野における多職種連携の必要性を理解し、地域共生社会の実現へ向けて主体的に活動・実践できる言語聴覚士を育成する。

入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

（１）理学療法学科のアドミッション・ポリシー（AP）

理学療法学科の教育目的に定める専門職医療人を育成するために、以下のような人を求めます。

AP1：（知識・技能について）

人々の健康、医療、福祉に関心を持ち、高等学校卒業までに学ぶべき基礎知識を習得している人。具体的には、日本語による表現力を備えており、数学（I/II/A）・物理・化学・生物（それぞれ基礎以上）を履修していることが望ましい。

AP2：（思考力・判断力・表現力について）

論理的な思考力や柔軟な発想力を持ち、相手の立場に立って物事を考え、適切なコミュニケーション能力がある人。

AP3：（主体性・多様性・協調性について）

人を尊重し、他者と良好な関係を築くことのできる協調性を持ち、他者の意見に惑わされず、様々な観点から物事を考えることのできる人。

AP4：理学療法士に関心があり、将来理学療法士になる強い意志を持ち、その目標達成に向かって最大限の努力を続けることができる人。

（２）作業療法学科のアドミッション・ポリシー（AP）

作業療法学科の教育目的に定める専門職医療人を育成するために、以下のような人を求めます。

AP1：（知識・技能について）

高等学校卒業までに学ぶべき基礎知識を習得している人。具体的には、日本語による表現力を備えており、数学（I/II/A）・物理・化学・生物（それぞれ基礎以上）を履修していることが望ましい。

AP2：（思考力・判断力、表現力について）

社会の様々な出来事に関心を持ち、客観的に状況を把握でき、自分の考えを文章や言葉で表現できる人。

AP3：（主体性・多様性・協調性について）

他者との交流を通じて、他者の考えや自分の役割を理解し、協力し合える関係性作りができる人。

AP4：リハビリテーションについての関心を持ち、作業療法士を目指して、惜しみなく努力できる人。

（３）言語聴覚療法学科のアドミッション・ポリシー（AP）

言語聴覚療法学科では、「①言語聴覚士として必要な知識と臨床技術を有するだけでなく、豊かな感性と高い倫理観、並びに秀でたコミュニケーション能力を備えた人材を育成する。②保健・医療・福祉分野における多職種連携の必要性を理解し、医療現場のみならず地域共生社会の実現へ向けて主体的に活動・実践できる言語聴覚士を育成する。」ことを養成する人材像として掲げている。

そのために、以下のような資質を有する入学者を求めている。

AP1：（知識・技能について）

高等学校までに学ぶべき基礎的な知識を有する人。

AP2：（主体性・多様性・協調性について）

他者を尊重し、健康や福祉に関心を持ち、言語聴覚士として社会に貢献することに意欲を持つ人。

AP3：協調性を持ち他者と良好な関係を築き、協働して自己の役割を果たそうと心がけている人。

AP4：（思考力・判断力・表現力について）

探求心があり、生涯にわたって学習を継続しようとする意欲を持つ人。

2024年～2025年 年間スケジュール

5月

6月

7月

8月

9月

10月

オープン

4/20
(土)5/18
(土)6/16
(日)7/6 7/28
(土) (日)8/4
(日)8/25
(日)9/21
(土)

入試

総合型
選抜入試

相談会申込期間

相談会

出願期間

試験日

A日程	7/ 8(月)～7/26(金)	→	8/ 3(土)	→	9/ 2(月)～9/10(火)	→	9/14(土)	→
B日程	8/ 1(木)～8/13(火)	→	8/17(土)	→	9/ 2(月)～9/10(火)	→	9/14(土)	→
C日程	9/13(金)～9/26(木)	→	10/ 6(日)	→	10/10(木)～10/22(火)	→	10/26(土)	→

学校推薦型
選抜入試

指定校推薦

出願期間

試験日

社会人
選抜入試

指定校推薦	11/ 1(金)～11/12(火)	→	11/16(土)	→
公募制推薦A日程	11/ 1(金)～11/12(火)	→	11/16(土)	→
公募制推薦B日程	11/20(水)～12/ 4(水)	→	12/14(土)	→
社会人選抜入試A日程	11/ 1(金)～11/12(火)	→	11/16(土)	→
社会人選抜入試B日程	11/20(水)～12/ 4(水)	→	12/14(土)	→

出願～入学手続の手順

STEP 1 事前準備

- ・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレットを用意します。
- ・出願書類を用意します。(選考区分ごとに異なります。また、発行・準備に時間がかかる場合がありますので、出願前に準備しておきましょう)。

STEP 2 アカウントの作成 詳細はP18をご覧ください。

Web出願ポータルサイト(Post@net)にアクセスし、アカウント登録を行います。新規登録後、登録いただいたメールアドレスに認証コードが届きますので、そちらを入力しログインしてください。学校一覧から「びわこリハビリテーション専門職大学」を検索してください。

STEP 3 出願登録

出願内容や個人情報の登録を行い、支払い方法を選択します。

STEP 4 入学検定料の支払い

選択した支払い方法で入学検定料を納入してください。
コンビニエンスストア(現金支払)

STEP 5 出願書類を郵送

登録・納入が完了後、市販の封筒(角2サイズ)に「封筒貼付用宛名シート」を貼りつけ、印刷した「Web入学願書」と、その他必要書類を同封して、すみやかに簡易書留速達で郵送してください。

11月

12月

1月

2月

3月

キャンパス

スケジュール

合格発表日

入学手續期限

11/ 1(金) → 11/11(月)(一次) 11/22(金)(二次)

11/ 1(金) → 11/11(月)(一次) 11/22(金)(二次)

11/ 1(金) → 11/11(月)(一次) 11/22(金)(二次)

総合型
選抜入試

D日程

出願期間

12/13(金)～
1/17(金)

試験日

1/25(土)

合格発表日

2/ 7(金)

入学手續期限

2/20(木) 3/ 6(木)
(一次) (二次)

合格発表日

入学手續期限

12/ 2(月) → 12/11(水)(一次) 12/16(月)(二次)

12/ 2(月) → 12/11(水)(一次) 12/16(月)(二次)

12/20(金) → 1/10(金)(一次) 1/17(金)(二次)

12/ 2(月) → 12/11(水)(一次) 12/16(月)(二次)

12/20(金) → 1/10(金)(一次) 1/17(金)(二次)

一般
選抜入試

A日程

出願期間

12/13(金)～
1/17(金)

試験日

1/25(土)

合格発表日

2/ 7(金)

入学手續期限

2/20(木) 3/ 6(木)
(一次) (二次)

B日程

出願期間

1/ 2(木)～
1/31(金)

試験日

2/16(日)

合格発表日

2/20(木)

入学手續期限

3/ 7(金) 3/12(水)
(一次) (二次)

C日程

出願期間

1/22(水)～
2/18(火)

試験日

3/ 8(土)

合格発表日

3/14(金)

入学手續期限

3/21(金)

出願
完了

受験票の印刷

必要書類の受理、入学検定料の入金が確認されると数日後に「受験票ダウンロードメール」が届きます。Web出願ポータルサイト(Post@net)にログインし「出願内容一覧」より本学の「出願内容を確認」を選択し「デジタル受験票」のダウンロードボタンをクリックして、PDFファイルをダウンロードします。

STEP
6

受験

試験当日は必ず「受験票」を持参してください。

STEP
7

合格発表

- ・合格者には合格通知書・入学手續案内等を発送します。
- ・Webによる合否照会サービスもご利用いただけます。

STEP
8

入学手續

期限までに入学金等の納入と入学手續書類の提出をしてください。

入試一覧と募集人員

試験区分		専願/併願	選考方法	選考方法等詳細
総合型選抜入試	A日程	専願	志望理由書(20点)、小レポート(40点)、面接(30点)、調査書(10点)	P8
	B日程			
	C日程			
	D日程	専願/併願		
学校推薦型選抜入試	指定校推薦	専願	志望理由書(20点)、面接(80点)	P11
	公募制推薦	専願/併願	志望理由書(20点)、基礎学力試験または作文(40点)、面接(40点)	P11
社会人選抜入試		専願	志望理由書(20点)、作文(40点)、面接(40点)	P13
一般選抜入試	A日程	併願	国語(100点) 選択科目(英語/数学I・A)から1科目選択(100点)	P14~15
	B日程		選択科目(英語/数学I・A/国語)から1科目選択(100点) 面接(100点)	
	C日程		国語(100点) 面接(100点)	

学部・学科および入学定員

学部	学科	入学定員
リハビリテーション学部	理学療法学科	70
	作業療法学科	30
	言語聴覚療法学科	20

試験区分別募集人員

	総合型選抜	指定校推薦	公募制推薦	社会人選抜	一般選抜
理学療法学科	25	18	16	若干名	11
作業療法学科	11	10	4	若干名	5
言語聴覚療法学科	6	6	4	若干名	4

募集人員は合格者数ではありません。志願状況や得点状況により、合格者数は募集人員より多く発表することがあります。また、募集人員は充足しないこともあります。

入学検定料、学費、奨学金制度一覧

入学検定料

	入学検定料
理学療法学科	30,000円
作業療法学科	
言語聴覚療法学科	

※2回目以降の再受験料は、15,000円になります。ただし、総合型選抜入試から指定校推薦入試への切りかえは再受験に該当しません。

※公募制推薦入試(A/B日程)の追加A、B方式は、それぞれ追加の入学検定料(1方式5,000円)を負担することにより、追加の判定を申し込むことができます。

例えば、志望理由書とともに調査書での判定を希望する場合は、追加入学検定料5,000円で出願できます。基礎学力試験に加えて作文での判定を希望する場合も同様です。(P12を参照)

学費

		理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚療法学科		
		1年次		2年次以降年額
		入学時	後期分	
入学金		250,000円	0円	—
学費	授業料	450,000円	450,000円	900,000円
	実験実習費	50,000円	50,000円	150,000円
	施設設備費	100,000円	100,000円	200,000円
合計		850,000円	600,000円	1,250,000円
年額		1,450,000円		1,250,000円

※上記学費には、学外での実習費用を含みます。(交通費については自己負担)

※教科書代、ユニフォーム、保険代、自治会費用等は上記学費には含まれません。

びわこリハビリテーション専門職大学独自の奨学金制度

詳細は、P23～24をご覧ください。

公的奨学金制度 (詳細はP24～26をご覧ください)

日本学生支援機構奨学金(給付型・貸与型)

世帯の所得金額に基づく区分に応じて支給されます。

申込方法や区分、支給金額等、詳しくは学生支援グループにお問合せください。

高等教育の修学支援新制度

本学は、文部科学省「高等教育の修学支援新制度」の認定校です。条件が合えば授業料の減免が見込めます。

※詳しくは総務グループにお問合せください。

総合型選抜入試 ※D日程のみ専願・併願を選択できます。

◎ 以下の内容は、理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚療法学科共通です。

① 入学試験の概要

志望理由書、講義と小レポート、調査書、面接により合格者を決定します。

② 入学試験の目的

びわこリハビリテーション専門職大学では、アドミッション・ポリシーの要点として、①高校卒業までに学ぶべき基礎知識を習得している人、②論理的に思考し、自分の考えを文章や言葉で適切に表現できる人、③他者を尊重し、協調性を持って自己の役割を果たそうと心がけている人、④リハビリテーションに関心があり、各専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）になる強い意志を持っている人、を挙げています。総合型選抜では、こうした意欲や資質を持つ入学者を募るために、志望理由書（上記①②④を評価）、小レポートの作成（上記①②を評価）、面接試験（上記②③④を評価）で選考を行います。

①高校卒業までに学ぶべき基礎知識を習得している人	②論理的に思考し、自分の考えを文章や言葉で適切に表現できる人	④リハビリテーションに関心があり、各専門職(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)になる強い意志を持っている人	志望理由書で評価
①高校卒業までに学ぶべき基礎知識を習得している人	②論理的に思考し、自分の考えを文章や言葉で適切に表現できる人		小レポートで評価
②論理的に思考し、自分の考えを文章や言葉で適切に表現できる人	③他者を尊重し、協調性を持って自己の役割を果たそうと心がけている人	④リハビリテーションに関心があり、各専門職(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)になる強い意志を持っている人	面接試験で評価

③ 出願資格

次の [1] ～ [2] の要件を満たしている者

[1] 次のいずれかに該当する者

(ア) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者

(イ) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月修了見込みの者

(ウ) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者

学校教育法施行規則第150条 第1号～7号

[2] 専願志願者は合格した場合に入学を確約できること

●入試日程

日程区分		申込・出願期間	相談会・試験日・ 試験会場	合格発表日	入学手続き期間	
					一次手続き	二次手続き
A日程	相談会申込期間	7/ 8(月)～ 7/26(金)	相談会 8/ 3(土) 本学	11/ 1(金)	11/ 1(金)	11/ 1(金)
	出願期間	9/ 2(月)～ 9/10(火)必着	試験日 9/14(土) 本学			
B日程	相談会申込期間	8/ 1(木)～ 8/13(火)	相談会 8/17(土) 本学	11/ 1(金)	11/11(月)	11/ 1(金) ～ 11/22(金)
	出願期間	9/ 2(月)～ 9/10(火)必着	試験日 9/14(土) 本学			
C日程	相談会申込期間	9/13(金)～ 9/26(木)	相談会 10/ 6(日) 本学	11/ 1(金)	2/ 7(金)	2/ 7(金)
	出願期間	10/10(木)～10/22(火)必着	試験日 10/26(土) 本学			
D日程	出願期間	12/13(金)～ 1/17(金)必着	1/25(土)	2/ 7(金)	2/ 7(金)	2/ 7(金) ～ 2/20(木)

※試験種別ごとの各学科の募集人員については、P6をご覧ください。

※相談会ではWeb出願サイトでの出願登録ならびに入学検定料は不要です。(A日程・B日程・C日程)

※D日程は相談会はありません。Web出願サイトより出願してください。

●選考方法の流れ

A日程・B日程・C日程

出願するには、相談会への参加が必須になります。以下が流れになります。

- ① 相談会申込期間中に、相談会専用申込フォームより申込みを行う。下記QRコードを読み取り、申込みをしてください。(本学ホームページからも申込可能です。)
- ② 相談会に参加する。
- ③ 出願期間中に、必要書類(16ページをご確認ください)をそろえて、本学まで送付する。
- ④ 試験当日(模擬講義の受講・小レポート作成・面接を行います。)

申込みフォーム↓



●相談会への申込方法

総合型選抜入試A日程・B日程・C日程に出願を予定されている方は相談会への参加が必須になります。申し込み方法については、上記「●選考方法の流れ」に記載のQRコードから申込専用フォームにアクセスしていただき、申込を行ってください。※高校3年生及び既卒生のみ参加可能となりますので、ご注意ください。

申込が完了すると登録したメールアドレスに当日のスケジュールの及びスクールバスのご案内が届きます。内容を必ずご確認ください。当日本学までお越しください。

万が一、メールが届かない等ご不明点がございましたら、本学入試広報グループ(TEL:0749-46-2311)までご連絡ください。

●相談会の概要

総合型選抜入試への出願予定の方を対象に相談会を実施します。相談会では、志望理由書の内容に関する講義を受講していただけます。講義中はメモ等、自由にとっていただいて構いません。講義終了後、総合型選抜入試の志望理由書を配布しますので、出願までに用意をお願いします。その後、14:00より希望者のみ相談会を実施します。相談会では、志望されている学科、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の仕事内容や学生生活、入試、入学前に不安に思っていること、その他の相談ができます。(一人当たりの相談時間は10分程度)

相談会	時間
受付	12:40～
講義	13:20～13:50
相談会(希望制)	14:00～

※相談会での相談は希望制としますので、申込フォームにて希望の有無を回答してください。

A日程・B日程・C日程

●試験日の概要

出願期間に、入学検定料の納付、必要書類を提出してください。

試験当日は、講義を受講してもらい、その講義に関連した小レポート作成を行います。講義は、医療職をめざすうえでの社会的常識や意欲・態度に関するテーマで行い、レポートで講義の理解力、思考力等を評価します。面接では、本学のアドミッション・ポリシーを踏まえ、志望動機を確認し、医療職の適性について総合的に評価します。合否判定は、志望理由書、調査書、小レポート、面接の合計点で行います。

試験科目等	時間	配点
志望理由書	—	20点
調査書	—	10点
小レポート	講義受講40分 小レポート作成40分 13:20～14:40	40点
面接	15:10～	30点

※面接は、個人面接を予定していますが、出願状況等によりグループ面接となることがあります。

※各日程とも受付開始は12:40～

※面接は、一人あたり10分程度

※調査書の評価は、学習成績の状況の中の評定平均値(全体)を2倍(上限は満点の10点)にして行います。

D日程 Web出願サイトより出願してください。

試験科目等	時間	配点
志望理由書	—	20点
調査書	—	10点
小レポート	講義受講40分 小レポート作成40分 13:20～14:40	40点
面接	15:10～	30点

※その他の出願書類についてはP16をご確認ください。

※受付開始は12:40～

※面接は、個人面接を予定していますが、出願状況等によりグループ面接となることがあります。

※面接は、一人あたり10分程度

※調査書の評価は、学習成績の状況の中の評定平均値(全体)を2倍(上限は満点の10点)にして行います。

●留意事項

- ① 相談会に参加したからといって、正式に出願する義務はありません。ただし、出願し合格した場合は、専願要件により、本学への入学をしていただきます。(D日程を除く)
- ② 入学手続者は、別途申し込みにより「一般選抜スカラシップ試験」を受験することができます。(P23参照)
※「社会人学び直し支援スカラシップ制度」に該当する方は除く。

学校推薦型選抜入試【指定校推薦・公募制推薦】

指定校推薦【専願】

◎ 以下の内容は、理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚療法学科共通です。

① 入学試験の概要

指定校推薦の対象となる高等学校に、出願要件等を個別に案内します。詳細については、進路担当の先生にお尋ねください。選考方法は、志望理由書と面接による総合評価で日程は以下の通りです。

② 出願資格

- (1) 本学が指定する高等学校の卒業見込者で、学校毎に定める評定値の基準を満たす者
- (2) 学業成績・人物ともに優れ、心身ともに健康で、出身学校長が責任を持って推薦できる者
- (3) 高等学校を2025年3月に卒業見込の者
- (4) 合格した場合、必ず入学する者

●入試日程

出願期間	試験日・試験会場	
11/1(金)～11/12(火) 必着	11/16(土) 本学	
合格発表日	入学手続期間	
	一次手続き	二次手続き
12/2(月)	12/2(月)～12/11(水)	12/2(月)～12/16(月)

●選考方法

試験科目等	時間
志望理由書	—
面接	10:00 入室 10:20～

※面接は一人あたり10分程度

公募制推薦【専願・併願】

◎ 以下の内容は、理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚療法学科共通です。

① 入学試験の概要

志望理由書（追加方式で調査書）、基礎学力試験（追加方式で作文）、面接により合格者を決定します。専願か併願かを選択でき、希望者は第二志望学科の判定を行います。

② 入学試験の目的

びわこリハビリテーション専門職大学では、アドミッション・ポリシーの要点として、①高校卒業までに学ぶべき基礎知識を習得している人、②論理的に思考し、自分の考えを文章や言葉で適切に表現できる人、③他者を尊重し、協調性を持って自己の役割を果たそうと心がけている人、④リハビリテーションに関心があり、各専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）になる強い意志を持っている人、を挙げています。公募制推薦では、こうした意欲や資質を持つ方の入学を募るために、志望理由書（調査書）（上記①②④を評価）、基礎学力試験（上記①②を評価）、面接試験（上記②③④を評価）で選考を行います。

①高校卒業までに学ぶべき基礎知識を習得している人	②論理的に思考し、自分の考えを文章や言葉で適切に表現できる人	④リハビリテーションに関心があり、各専門職(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)になる強い意志を持っている人	志望理由書/ 調査書で評価
①高校卒業までに学ぶべき基礎知識を習得している人	②論理的に思考し、自分の考えを文章や言葉で適切に表現できる人		基礎学力試験/ 作文で評価
②論理的に思考し、自分の考えを文章や言葉で適切に表現できる人	③他者を尊重し、協調性を持って自己の役割を果たそうと心がけている人	④リハビリテーションに関心があり、各専門職(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)になる強い意志を持っている人	面接試験で評価

③ 出願資格

- (1) 出身高等学校長が推薦する者
- (2) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を2024年3月卒業または2025年3月卒業見込みの者
- (3) 専願志願者は、合格した場合に入学を確約できること

●入試日程

日程区分	出願期間	試験日・試験会場	合格発表日	入学手続期間	
				一次手続	二次手続
A日程	11/ 1(金)～11/12(火) 必着	11/16(土) 本学	12/ 2(月)	12/ 2(月)～ 12/11(水)	12/ 2(月)～ 12/16(月)
B日程	11/20(水)～12/ 4(水) 必着	12/14(土) 本学	12/20(金)	12/20(金)～ 1/10(金)	12/20(金)～ 1/17(金)

※試験種別ごとの各学科の募集人員については、P6をご覧ください。

●選考方法

試験科目等と時間割・配点

試験科目等	時間	配点
●志望理由書 ○追加A方式:調査書	—	20点
●基礎学力試験 国語、数学のいずれか1教科を選択 ○追加B方式 作文	60分 13:20～14:20(13:00入室) 60分 10:20～11:20(10:00入室)	40点
●面接	14:50～(面接は一人あたり10分程度)	40点
※面接は、個人面接を予定していますが、出願状況等によりグループ面接となることがあります。		計100点

- ※追加A、B方式は、それぞれ追加の入学検定料(1方式¥5,000)を負担することにより、追加の判定を申し込むことができます。たとえば、志望理由書とともに調査書での判定を希望する場合は、追加入学検定料¥5,000で出願できます。基礎学力試験に加えて作文での判定を希望する場合も同様です。
- ※調査書の評価は、学習成績の状況の中の評定平均値(全体)を4倍にし、総合評価の中で、クラブ活動やスポーツ競技の成績、生徒会活動などで優れた事項がある場合は、段階的に加点(上限は満点の20点)を行います。
- ※基礎学力試験の出題範囲は、国語は「現代の国語」「言語文化」(古文・漢文を除く)、数学は「数学Ⅰ」「数学A」(場合の数と確率)です。※旧教育課程履修者に不利にならないように配慮した出題を行います。
- ※入学手続者は、別途申し込みにより「一般選抜スカラシップ試験」を受験することができます。(P23参照)

社会人選抜入試【専願】

① 入学試験の概要

社会人経験を1年以上有する者（パートタイム・アルバイトの実務経験を含む）で、社会人としての経験と学び直しの意欲とリハビリテーション専門職の適性を、志望理由書、作文、面接により評価・選考します。

② 出願資格

- (1) 入学時（2025年4月）において、社会人としての実務経験1年以上有する者（パートタイム・アルバイトの実務経験を含む）
- (2) 合格した場合に入学を確約できること

③ 社会人学び直し支援スカラシップ制度

年齢20歳以上でアルバイトを含む就労経験1年以上の社会人を対象に、入学後に入学金のうち15万円を奨学金として給付します。他大学（短期大学含む）からの転学者、卒業者も年齢20歳以上であれば対象となります。詳細はP23をご確認ください。

●入試日程

日程区分	出願期間	試験日・試験会場	合格発表日	入学手続期間	
				一次手続き	二次手続き
A日程	11/ 1(金)～11/12(火) 必着	11/16(土) 本学	12/ 2(月)	12/ 2(月)～ 12/11(水)	12/ 2(月)～ 12/16(月)
B日程	11/20(水)～12/ 4(水) 必着	12/14(土) 本学	12/20(金)	12/20(金)～ 1/10(金)	12/20(金)～ 1/17(金)

●選考方法

試験科目等と時間割・配点

試験科目等	時間	配点
志望理由書	—	20点
作文	60分 10:20～11:20(10:00 入室)	40点
面接	12:20～(面接は一人あたり10分程度)	40点
※ 面接は、個人面接を予定しておりますが、出願状況によりグループ面接となることがあります。		計100点

一般選抜入試【併願】

◎ 以下の内容は、理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚療法学科共通です。

① 入学試験の概要

A日程では学力試験、B、C日程では学力試験と面接により合格者を決定します。希望者は第二志望学科での判定も行います。

② 入学試験の目的

一般選抜では、本学のアドミッション・ポリシーの中の、「高等学校までに学ばべき基礎的な知識を有する人」を重視した選考を行い、入学後の大学での学習に必要な知識、思考力、表現力を学力試験により測定します。また、B、C日程では面接も行い、アドミッション・ポリシーの要点である「リハビリテーションの専門職として社会に貢献することに意欲を持つ人」「協調性をもち、自己の役割を責任を持って果たせる人」について審査します。

③ 出願資格

次のいずれかの項目に該当する者

- (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月に修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月までにこれに該当する見込みの者（詳細はP27参照）

④ スカラシップ（特待生）認定試験

一般選抜入試A日程において、学力試験の成績優秀な方をスカラシップ生（特待生）として認定し、年間授業料の全額または半額の給付を行います。試験区分に関係なく（指定校推薦入試および社会人学び直し支援スカラシップ制度に該当する方を除く）年内に入学を決めた方も、別途申し込みの上、チャレンジが可能です。

【認定方法】

必須科目：国語

選択科目：英語or数学Ⅰ・A

※上記2科目の合計得点率の上位者を認定

【給付額】

スカラシップ生A 初年度の授業料 900,000円

スカラシップ生B 初年度の授業料 450,000円

【認定人数】

入学定員の10%以内

●入試日程

日程区分	出願期間	試験日・試験会場	合格発表日	入学手続期間	
				一次手続き	二次手続き
A日程	12/13(金)～ 1/17(金)必着	1/25(土) 本学	2/ 7(金)	2/ 7(金)～2/20(木)	2/ 7(金)～3/ 6(木)
B日程	1/ 2(木)～ 1/31(金)必着	2/16(日) 本学	2/20(木)	2/20(木)～3/ 7(金)	2/20(木)～3/12(水)
C日程	1/22(水)～ 2/18(火)必着	3/ 8(土) 本学	3/14(金)	3/14(金)～3/21(金)	

※試験種別ごとの各学科の募集人員については、P6をご覧ください。

●選考方法

A日程

試験科目等と配点・時間割

試験科目等		時間	配点
国語	「現代の国語」「言語文化」(古文・漢文を除く)	〈12:40までに入室〉 60分 13:00~14:00	100点
英語 または 数学Ⅰ・A	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」「論理・表現Ⅰ」 数学Ⅰ、数学A(場合の数と確率)	60分 14:30~15:30	100点
国語と英語または数学Ⅰ・Aの2科目の合計点で合否判定を行う。			200点満点

※科目の選択は、事前に申告する必要はなく、試験当日に選べます。

※旧教育課程履修者に不利にならないように配慮した出題を行います。

B日程

試験科目等と配点・時間割

試験科目等		時間	配点
英語 または 数学Ⅰ・A または 国語	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」「論理・表現Ⅰ」 数学Ⅰ、数学A(場合の数と確率) 「現代の国語」「言語文化」(古文・漢文を除く)	〈12:40までに入室〉 60分 13:00~14:00	100点
面接		14:30~	100点
英語、数学Ⅰ・A、国語の3科目の中から1科目を選択し、面接との合計点で合否判定を行う。			200点満点

※科目の選択は、事前に申告する必要はなく、試験当日に選べます。

※面接は、個人面接を予定していますが、出願状況等によりグループ面接となることがあります。

※面接は、一人あたり10分程度

※旧教育課程履修者に不利にならないように配慮した出題を行います。

C日程

試験科目等と配点・時間割

試験科目等		時間	配点
国語	「現代の国語」「言語文化」(古文・漢文を除く)	〈12:40までに入室〉 60分 13:00~14:00	100点
面接		14:30~	100点
国語と面接の合計点で合否判定を行う。			200点満点

※面接は、個人面接を予定していますが、出願状況等によりグループ面接となることがあります。

※面接は、一人あたり10分程度

※旧教育課程履修者に不利にならないように配慮した出題を行います。

出願書類および出願書類提出先

出願必要書類

Web上で出願登録を行い、入学検定料の支払い後、市販の封筒（角2サイズ）に「封筒貼付用宛名シート」を貼りつけ、下記の必要書類を郵送（必着）もしくは持参してください。

※総合型選抜入試D日程は相談会はありませんので、Web出願サイトで出願登録をお願いします。

※総合型選抜入試志望理由書は本学ホームページからもダウンロードできます。

※再受験とスカラシップチャレンジは調査書の再提出の必要はありません。

総合型選抜入試	
<ul style="list-style-type: none"> Web入学願書 志望理由書(総合型選抜入試用) 写真票 調査書 卒業(見込)または修了(見込)証明書 <p>※調査書が発行できる場合は提出の必要はありません。 高等学校卒業(既卒)の方で、調査書が発行できない場合は提出してください。</p>	
指定校推薦入試	社会人(高校既卒者)選抜入試
<ul style="list-style-type: none"> Web入学願書 写真票 調査書 志望理由書 指定校用推薦書 <p>※専用の用紙が必要です。 高等学校の先生を通じて本学入試広報グループまでお問い合わせください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> Web入学願書 写真票 調査書 志望理由書 卒業証明書または修了証明書 <p>※調査書が発行できる場合は提出の必要はありません。 調査書が発行できない場合は提出してください。</p>
公募制推薦入試	一般選抜入試
<ul style="list-style-type: none"> Web入学願書 写真票 調査書 志望理由書 公募用推薦書 卒業(見込)または修了(見込)証明書 <p>※調査書が発行できる場合は提出の必要はありません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> Web入学願書 写真票 調査書 卒業(見込)または修了(見込)証明書 <p>※調査書が発行できる場合は提出の必要はありません。 高等学校卒業(既卒)の方で、調査書が発行できない場合は提出してください。</p>

留意事項

【入学前教育の受講】

本学では入学後の学習が円滑に始められるよう、以下のとおり入学前教育を実施します。総合型選抜入試及び学校推薦型選抜入試で入学手続きをした方は、受講を必須とします。入学前教育は、学内教員による各科目の基本的事項の学習（オンデマンド型講義中心）となります。

また希望者には、有料の（株）ナガセ 東進ハイスクールによる入学前準備教育も受けることができます。本学の入学前教育では盛り込み切れない単元構成としており、特に医療系国語、生物、物理に関する学習内容を精選しています。特に、高校での基礎的学習内容を補う必要があると感じておられる方、あるいはこれまでの学習方法を見直す必要があると感じておられる方には受講されることをお勧めいたします。こちらは有料ですが、本学を通して申し込むと割引価格の15,000円（予定）で受講できます。

注意事項

・Web入学願書、写真票

- Web出願ポータルサイト (Post@net) の「出願内容一覧」にアクセスし、本学の「出願内容を確認」を選択し、「Web入学願書」、「封筒貼付用宛名シート」をクリックして、それぞれのPDFファイルをダウンロードします。
 - PDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。
それぞれの所定の欄 (Web入学願書と写真票) に出願前3か月以内に撮影したカラーで上半身・正面・脱帽・マスクなしの写真 (縦4cm×横3cm) を貼ってください。写真裏面には氏名と志望学科を記入してください。
 - 印刷したWeb入学願書と、調査書などの必要書類 (P16参照) を同封して郵便局窓口から出願期間に必着で郵送してください。封筒貼付用宛名シートの出力ができない場合は、直接封筒に記入して下さい。
- ※郵便番号・住所・氏名を記入して必要書類を簡易書留・速達で郵送して下さい。

・調査書

文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
高等学校卒業程度認定試験合格者・大学入学資格検定合格者は、その「合格成績証明書」を提出してください。
なお、高等学校に在学したことのある者は、在学期間中の調査書または成績証明書を併せて提出してください。
調査書が提出できない場合は、「成績証明書」もしくは出身学校から発行不可能の「理由書」を発行していただき、厳封したものを提出してください。

・公募用推薦書

(高等学校長による推薦書)

本学所定の用紙により、出身高等学校の校長が作成し、厳封したものを提出してください。
※指定校推薦の場合は専用の推薦書が必要となります。

・志望理由書 (総合型選抜入試)

所定の用紙を使用し、3項目について記入してください。本人が直接書いたものに限りません。

・志望理由書 (指定校・公募制・社会人)

所定の用紙を使用し、「①本学を志望する理由」、「②リハビリテーションの専門職 (理学療法士、作業療法士、言語聴覚士) を目指す理由」、「③どのように学生生活を送りたいか」を記入してください。本人が直接書いたものに限りません。

【備考】

改姓により、出願時の氏名と各種書類の氏名が異なる場合は、改正の事項を記載した公的証明書を提出してください。

書類提出先

〒527-0145 滋賀県東近江市北坂町967 びわこリハビリテーション専門職大学 入試広報グループ
Tel : 0749-46-2311 窓口受付時間 平日 (土・日・祝、本学の休暇期間を除く) 9時～17時

出願手続きについて

Web出願から入学手続きまでの流れ

事前準備

1

- ・パソコンもしくはスマートフォン、タブレット（インターネット接続済み）とEメールアドレスが必要です。
- ・印刷が必要な書類がありますので、プリンターをご用意ください。
※プリンターがない場合は、コンビニエンスストア等の印刷サービスをご利用ください。

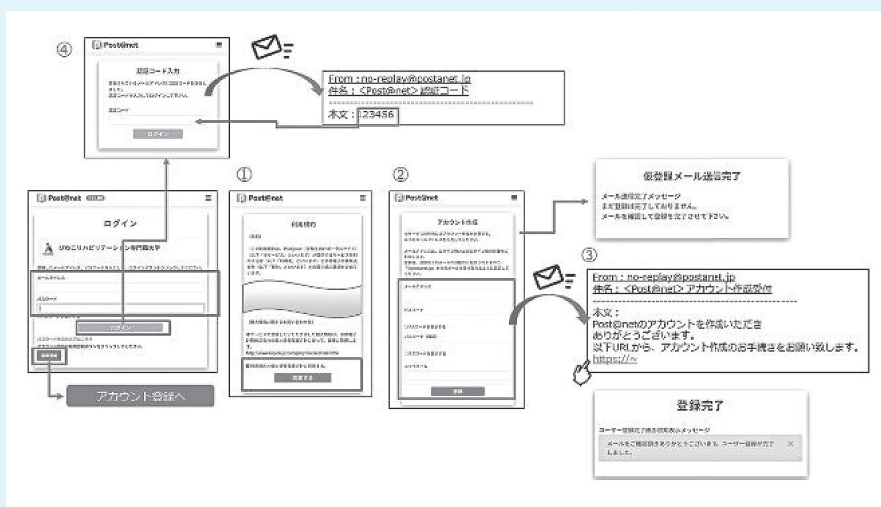
本学ホームページより Web 出願ポータルサイト（Post@net）にアクセスし、アカウント作成を行う

【アカウント作成】下記手順に従ってアカウントの作成をしてください。

- ① 本学ホームページの「入学案内」⇒「出願手続き/入学検定料の支払い」からWeb出願ポータルサイト（Post@net）にアクセスし、ログイン画面に遷移します。「新規登録」からアカウント登録を行います。
本学ホームページ：<https://bpur.aino.ac.jp>
- ② 利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワード・ニックネームを入力して「登録」ボタンをクリック。
- ③ 入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。
- ④ 仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。
- ⑤ 再度、Web出願ポータルサイト（Post@net）にアクセスし、「ログイン」ボタンをクリック。
- ⑥ メールアドレス・パスワードを入力して、「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
- ⑦ ホーム画面の「学校一覧」から「びわこりハビリテーション専門職大学」を検索してください。



2



出願登録

3

「学校一覧」から本学を選択し、「出願登録」ボタンをクリックし、出願サイトへアクセスしてください。画面の指示に従い、出願する内容の選択・必要事項の入力をして、出願登録を行い、続けて入学検定料の支払い方法を選択してください。

出願登録が完了すると、本学より「Web出願 出願確認」メールを送信します。

※再受験の際は、「出願内容一覧」から「追加出願」ボタンをクリックし出願を行うと前回出願登録した情報を引き継ぐことができます。

- ① 入試区分の選択
- ② 試験日・志望学科・試験会場（本学のみ）の選択
- ③ 志望者情報（氏名・住所等）の入力
- ④ 入学検定料支払い方法の選択
▶ コンビニエンスストア

4 入学検定料の支払い

選択した支払い方法で入学検定料を納入してください。

●コンビニエンスストア **現金支払**

セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、セイコーマート、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストアー支払いが完了すると、本学より「Web出願支払完了」のメールを送信します。

※出願登録の翌日まで（出願期間の最終日は当日中）にお支払いください。支払期限を過ぎた場合は、初めから出願登録をやり直してください。

※入学検定料の他に、支払い手数料1,000円（税込）がかかります。

5 出願書類の提出

【書類準備】下記手順に従ってWeb入学願書、封筒貼付用宛名シートを印刷してください。

① Web出願ポータルサイト（Post@net）へログインし「出願内容一覧」より本学の「出願内容を確認」を選択し「Web入学願書」、「封筒貼付用宛名シート」のダウンロードボタンをクリックして、それぞれのPDFファイルをダウンロードします。

② ①のPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。

③ 市販の封筒（角2サイズ）に「封筒貼付用宛名シート」を貼り付け、印刷した「Web入学願書」と、調査書などの必要書類（P16参照）を同封して郵便局窓口から郵送してください。封筒貼付用宛名シートの出力ができない場合は、直接封筒に記入してください。

※郵便番号・住所・氏名を記入して必要書類を簡易書留・速達で郵送してください。

※書類持参の場合、窓口受付時間は、平日（土・日・祝、本学の休暇期間を除く）9時～17時です。

ここまでの手続きを出願期間内に行ってください（書類必着）

必要書類の受理、入学検定料の入金が確認されると数日後に「受験票ダウンロードメール」が届きます。

① Web出願ポータルサイト（Post@net）へログインし「出願内容一覧」より本学の「出願内容を確認」を選択し「デジタル受験票」のダウンロードボタンをクリックして、PDFファイルをダウンロードします。

② ①のPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。

③ 試験当日に必ず受験票を持参してください。

※試験日の2日前までに、受験票ダウンロードメールが届かない場合は本学（☎0749-46-2311）までご連絡ください。

7 受験

試験当日は必ず「受験票」を持参してください。

8 合格発表

パソコンもしくはスマートフォン、タブレットで確認ができます。

※詳しくはP.22をご確認ください。

9 入学手続




手続期間内に、入学金の納入と入学手続書類の提出をしてください。

※詳しくはP.22をご参照ください。

入学検定料の支払い

コンビニエンスストアで入学検定料を納入してください。お支払いになるコンビニによって操作方法が異なりますので、「学校一覧」から「びわこリハビリテーション専門職大学」を検索し、「はじめに」ページにある「入学検定料のお支払方法について」を参照の上、必要な情報のメモ等をし、支払い期限までに入学検定料を支払ってください。

■コンビニ

ローソン/ミニストップ	ファミリーマート
<p>Web画面に表示された「お客様番号」「確認番号」</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「各種番号をお持ちの方」ボタンを押す ② 「お客様番号」を入力 ③ 「確認番号」を入力 <p>▼</p> <p>「申込券」発券 発券から30分以内にレジへ</p>  <p>Loppi (ロッピー)</p>	<p>Web画面に表示された「バーコード」 ※スマートフォン、タブレット限定</p> 
<p>Web画面に表示された「オンライン決済番号」</p> <p>レジで「インターネット支払い」とお知らせください。 ※お客様側レジ操作画面に入力案内が出るので、操作を行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「オンライン決済番号」をハイフンを除いて入力し「登録」をタッチ ② 支払内容の確認画面が表示されるので「OK」ボタンを押す <p>▼</p> <p>代金お支払い</p>	<p>表示されているバーコードをレジにいるスタッフに提示してください。 ※提示する際は、画面の明るさを最大にしてください。 ※バーコードの有効期限は表示後から10分間になります。</p>
<p>Web画面に表示された「払込票番号」</p> <p>印刷した払込票を渡すか、レジで番号をお知らせください ※マルチコピー機は使用しません</p>	<p>Web画面に表示された「お客様番号」「確認番号」</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「代金支払い/チャージ」ボタンを押す ② 「番号入力」ボタンを押す ③ 「お客様番号」を入力 ④ 「確認番号」を入力 ⑤ 注意事項を確認し、「上記の内容を確認しました」ボタンを押す ⑥ 支払内容を確認し、「確認」ボタンを押す <p>▼</p> <p>「申込券」発券 発券から30分以内にレジへ</p>  <p>マルチコピー機</p>
<p>Web画面に表示された「オンライン決済番号」</p> <p>レジで番号をお知らせください</p>	

■払込手数料

- ・入学検定料の他に、支払い手数料1,000円（税込）が必要です。
- ・いったん納入いただいた入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返還できません。

■出願上の注意事項

- ① 出願書類は期日内に郵送もしくは持参してください。**(締め切り日必着)**
インターネット上で出願登録をしても、入学検定料の支払いや必要書類が届かない場合は出願とみなされません。
- ② 出願必要書類は入試区分によって異なります。P16の表をご確認ください。
- ③ 出願登録内容や書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。

- ④ 出願後に入試区分や学科等の変更は、原則としてできません。
- ⑤ いったん受理した出願書類および入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返還できません。
- ⑥ 出願内容に虚偽や不正の事実が判明したときは、合格や入学を取り消すことがあります。
- ⑦ 出願手続きについて、不明な点がある場合は本学入試広報グループまでお問い合わせください。

受験上の注意事項・再受験の方法

(1) 入室

- ① 受付開始時刻より、試験会場へ入室できます。試験開始の20分前までに指定の試験会場に入室してください。
- ② 試験開始後20分以上遅刻した場合は、受験することができません。

(2) 受験票の再発行

受験票は必ず携帯し、試験中は机の上に提示してください。万一受験票を忘れたり、紛失したりした場合は、職員に申し出て仮受験票発行の手続きをしてください。

(3) 受験環境

- ① 試験会場内には時計を設置いたしません。時計が必要な方は時計機能だけのものをご持参ください。また、電卓や辞書等の機能の有無が判別しづらいものを使用していた場合は、試験終了まで預かることがあります。
- ② 試験会場への入場の際は、携帯電話の電源は必ず切って、鞆の中に入れておいてください。試験中に携帯電話を見たり操作していることがわかった場合は、それが不正を目的とした行為ではなくとも不正行為とみなし、不合格とします。
- ③ 試験終了まで会場外に出ることはできません。昼食については、受験される入試スケジュールに応じて、各自の判断であらかじめご用意してください。ゴミや空き容器などは、各自持ち帰ってください。

(4) 可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ① 生活騒音（自動車・航空機・風雨・空調の音・周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音・携帯電話等の鳴動など）が発生した場合でも原則として特別な措置は行いません。
- ② 試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源の鞆などが特定できた場合、持ち主の同意なく試験監督者が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいは鞆の中から携帯電話・時計などを取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
- ③ 隣席の受験者の手洗いや、体調不良による入退室のため、試験監督者の指示により席を立ててもらうことがあります。その場合でも、原則として試験時間の延長など特別な措置は行いません。
- ④ 机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による相違は一切考慮しません。
- ⑤ 他の受験者が迷惑と感ずる行為がある場合、別室での受験を求めることがあります。

(5) 受験会場の下見は、試験前日までの平日10：00～17：00とします。ただし、入学試験室への入室はできません。

(6) 試験時間中

- ① ハンカチ・ティッシュペーパー・ひざ掛けなどの防寒具類、目薬等の使用は試験監督者に申し出ることで使用できます。
- ② マスクを着用している場合は、写真照合を行う際に本人確認のため一時的に外すよう試験監督者が指示します。

◇再受験の方法

再受験をするにあたっては、Web出願ポータルサイト（Post@net）にログインし、「出願内容一覧」から「追加出願」ボタンをクリックし、出願してください。前回出願した際に入力された志願者情報データを引き継ぐことができます。

※再受験であっても志願者情報に誤りがないか、いま一度確認のうえ、出願登録を行ってください。

入学検定料の割引については、システム上で自動計算されます。

出願必要書類については、各入試区分ごとに異なります。

出願必要書類（P16参照）をご確認のうえ、必要な書類を送付してください。

※Web入学願書などの提出が必要です。サイト上で出願登録しただけでは、再受験であっても出願完了となりませんのでご注意ください。

合格発表、学費等納入方法

◇合格発表

- ① 本学ホームページの「入学案内」⇒「出願手続き/入学検定料の支払い」からWeb出願ポータルサイト(Post@net)にログインし、「出願内容一覧」メニューより、「合否結果照会」ボタンをクリックしてください。

本学ホームページ：<https://bpur.aino.ac.jp>



入試区分、志望学科、受験番号、誕生日を確認し間違いなければ「はい」をクリックして、合否結果を確認してください。

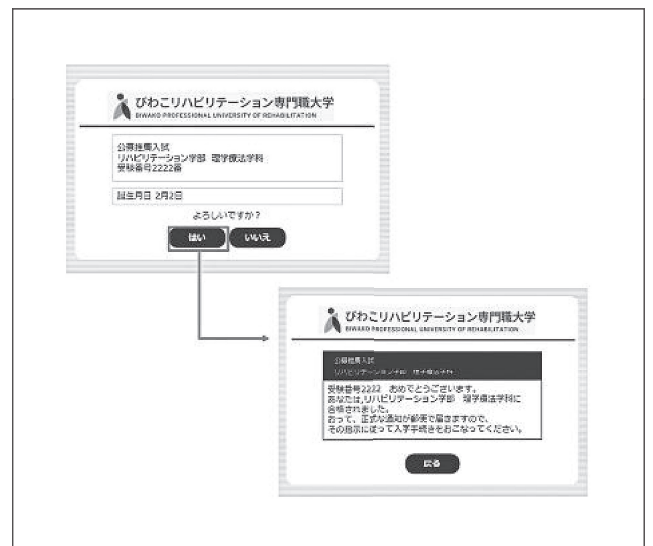
閲覧可能期間は合格発表日の午前10時から1週間です。

- ② 合格者には、郵送にて合格通知ならびに入学手続きに必要な書類一式（学費納付書を含む）を送付しますので、指定された期日までに学費等の納入および書類を作成し、入学手続きを行ってください。

期日までに手続きを行わなかった場合、入学の意志がないものとみなします。

なお、不合格者には郵送による結果の通知はいたしません。

- ③ 合否について、電話やメール等によるお問合せには一切応じられません。



◇学費等納入方法

- ① 一般選抜入試C日程を除く入試区分では、学費を2段階に分けて納入することができます。一次手続きでは入学金を、二次手続きでは授業料、実験実習費、施設設備費を納入してください。（一次手続きで全額納入することも可能です）
- ② 授業料、実験実習費、施設設備費は、前期・後期の2回に分けて納入することができます。
- ③ 一旦納入された学費等は返還しません。ただし、やむをえない事情がある場合に限り、2025年3月31日（月）17：00までに入学辞退の旨を入試広報グループまで申し出があれば、既に納入した学費等から入学金（250,000円）を差し引いた金額を返還します。返還する金額は、振り込み手数料を差し引いた額となります。

本学独自の奨学金および修学支援制度

本学では、経済的支援を目的とした独自の修学支援制度を設けており、学力優秀者に対するスカラシップ＝奨学金制度や通学や一人住まいで経済的負担を強いられる学生への給付制度があります。

●一般選抜・指定校推薦スカラシップ制度

一般選抜スカラシップ生制度

一般選抜入試A日程で特に優秀な成績の者をスカラシップ生として認定し、スカラシップ生Aに対して初年度年間授業料（900,000円）を、スカラシップ生Bに対して初年度年間授業料の半額（450,000円）を給付します。

●出願方法

Web出願ポータルサイト（Post@net）より出願してください。

年内に入学を決めた方（指定校推薦および社会人学び直し支援スカラシップ制度に該当する方は除く）も同じ流れで出願してください。

（※入学決定者の受験については入学検定料は発生しません。）

指定校推薦スカラシップ生制度

本学が指定する高等学校で、かつ本学が指定する学習成績の状況（評定平均値）を満たし高等学校長から推薦された方が入学を決定した場合、指定校推薦スカラシップ生として認定し、入学金の一部（100,000円）を給付します。（詳細は、在籍高等学校の進路担当先生にお尋ねください。）

●社会人学び直し支援スカラシップ制度

総合型選抜入試、社会人選抜入試及び一般選抜入試において、本学に入学を希望する満年齢20歳以上の社会人が、当該入学試験に合格し入学した場合に、社会人スカラシップ生として認定し、入学後に150,000円を奨学金として給付します。該当者には別途ご案内します。

本制度の対象となる社会人とは、満年齢20歳以上の者とし、次のいずれかの項目に該当する者とします。（就労経験は問いません。）

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

●通学費用補助制度

本学までの1か月にかかる通学定期費用（JR、私鉄、地下鉄の路線で経済的かつ合理的なルートが対象）が、10,000円を超える場合、超過した分を大学が補助します。補助期間は年間8か月以内で、最長3か年です。人数の制限はありません。手続きなど詳細は、入学後に説明します。

●自宅外通学者スカラシップ制度

本学に入学を決めた方で自宅外通学を余儀なくされる学生に賃貸住宅費用の半額、上限3万円（月額）を大学が補助します。補助期間は入学後2年間です。人数の制限はありません。合格者には手続き等の詳細をご案内します。

※本制度と通学費用補助制度を併用することはできません。

●家族入学優遇制度

家族入学優遇制度

ご家族がびわこリハビリテーション専門職大学の在学生または学校法人藍野大学の各学校の在校生（藍野大学のみ卒業生も含む）である場合に、学費負担者の経済的負担を軽減することを目的とした制度です。

【対象入学試験】すべての入試区分

【制度該当者】両親、兄弟姉妹、もしくは配偶者が以下のいずれかに該当する者

A：学校法人藍野大学が設置する各学校の在学（校）生 B：藍野大学の卒業生

【免除額】入学後、入学金相当額250,000円を返金します。

【認定発表日】対象入学試験の合格発表日

【申請方法】以下の必要書類を出願書類と共に提出してください。

- ・在学生の場合：学生証のコピー
- ・卒業生の場合：卒業証明書（原本）もしくは学位記のコピー

※出願時以外の申請は受け付けておりませんのでご注意ください。

公的奨学金制度

●日本学生支援機構の奨学金制度


○貸与型奨学金 … 返還義務のある奨学金を4年間貸与します。

有利子の第二種奨学金と、無利子の第一種奨学金があります。

●給付型奨学金 … 原則返還義務のない奨学金を4年間給付します。

国が実施している「高等教育の修学支援新制度」（学費減免制度）と同時採用となります。

○貸与型奨学金

	第二種奨学金	第一種奨学金
貸与金額	2～12万円(1万円単位)から選択	【自宅生】 54,000円 又は 2～4万円(1万円単位)から選択 【自学外】 64,000円 又は 2～5万円(1万円単位)から選択
学力基準	次に該当すること ・成績が一定水準以上 ・学業に意欲があり、確実に修了できる見込みがある者	次のいずれかに該当すること ・高校の成績(評定平均値)が3.5以上 ・生計維持者(父母とも)が住民税の「所得割」が0である
家計基準	生計維持者の年収から(給与収入以外の方は所得金額)特別控除額を差し引いた金額が、世帯人数ごとに設定された収入基準額以下であること。 ただし、第一種奨学金は以下のいずれかに該当する者も対象 ・生計維持者の住民税が非課税 ・生活保護受給世帯の者 ・社会的養護を必要とする者	 ↑ こちらから 基準額を 確認できます
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・第二種奨学金と第一種奨学金は併用可能です。 ・第一種奨学金を給付奨学金と同時に受ける場合、貸与額が変動することがあります。 ・第一種奨学金において、申込時における生計維持者の年収が“併用貸与の上限額”以上の方は、最高月額を選択できません。 ・年一回、所定の時期に継続を願い出なければ次年度以降は打ち切りとなります。この際、人物・学業・家計の観点から奨学金継続の適格性が判定され、不適格となった場合は奨学金の利用を継続できません。 	

●給付型奨学金

【給付額】

区分	自宅通学支給額*	自宅外通学支給額
第Ⅰ区分	38,300円(42,500円)	75,800円
第Ⅱ区分	25,600円(28,400円)	50,600円
第Ⅲ区分	12,800円(14,200円)	25,300円
第Ⅳ区分	9,600円(10,700円)	19,000円

※生活保護を受けている生活維持者と同居している人及び児童養護施設などから通学する人はカッコ内の金額となります。

※採用後、家計状況の見直しが行われ、区分が変更になる場合があります。

【学業基準】 ※次のいずれかに該当すること

- ① 高等学校などにおける評定平均値が3.5以上であること。
又は、入学選抜試験の成績が入学者の上位1/2の範囲に属すること。
- ② 高等学校卒業程度認定試験の合格者であること。
- ③ 将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書等により確認できること。

【家計基準】

収入基準と資産基準によって判定される。認定された場合は、以下のいずれかの区分となる。

- 第Ⅰ区分 … 住民税非課税世帯
- 第Ⅱ区分 … 上に準ずる世帯
- 第Ⅲ区分 … 上に準ずる世帯
- 第Ⅳ区分 … 上に準ずる世帯 [多子世帯 (扶養する子供が3人以上の世帯) に限る]

<収入基準>

収入基準は収入・所得に基づく課税標準額等により設定されているため、世帯構成、障がい者の有無、各種保険料の支払い状況等によって異なります。

学生支援機構のHPに掲載している「進学資金シミュレーター」から、ご自身の世帯構成で収入基準を満たすのかどうか、またどの区分に該当するのか、おおよその目安として確認できます。

<資産基準>

申し込み日時点の本人とその生計維持者の資産額の合計が下表の基準額未満であること。

(基準額以上の場合、支援対象となりません)

生計維持者の人数	基準額 (あなたと生計維持者の資産額の合計)
2人の場合	2,000万円未満
1人の場合	1,250万円未満



←進学資金シミュレーターはコチラから

QRコード

●高等教育の修学支援新制度

【制度概要】

対象者の入学金・授業料の一部を減免（国が負担）することが出来る制度。

【採用要件】

日本学生支援機構の給付奨学金と同様

【減免額】

・入学金

本学の入学金250,000円に対して、最高で250,000円の減免

区分	入学金減免額
第Ⅰ区分	250,000円
第Ⅱ区分	166,700円(第Ⅰ区分の2/3)
第Ⅲ区分	83,400円(第Ⅰ区分の1/3)
第Ⅳ区分	62,500円(第Ⅰ区分の1/4)

・授業料

本学の授業料450,000円（半期）に対して、最高で350,000円（半期）の減免

区分	授業料減免額
第Ⅰ区分	350,000円
第Ⅱ区分	233,400円※(第Ⅰ区分の2/3)
第Ⅲ区分	116,700円(第Ⅰ区分の1/3)
第Ⅳ区分	87,500円(第Ⅰ区分の1/4)

※前期は233,400円、後期は233,300円の減免となります。

貸与・給付奨学金、修学支援新制度に申し込むには？

貸与・給付奨学金は、高校在籍中に予約採用を行うことが出来ます。

詳細は各高校にお問い合わせください。(大学入学後、大学を通して申請することも可能です)

修学支援新制度は、給付奨学金が採用決定となった場合に、大学を通して別途申請を行って頂く必要がございます。

詳細は大学事務センターまでお問い合わせください。

高等教育の修学支援新制度の拡大について（多子世帯支援）

令和6年度より、高等教育の修学支援新制度に新たな支援区分（第Ⅳ区分）が追加されました。

	支給水準	支援対象
現行制度	・第Ⅰ区分…全額支援 ・第Ⅱ区分…第Ⅰ区分の2/3支援 ・第Ⅲ区分…第Ⅰ区分の1/3支援	・世帯収入380万円程度まで
令和6年度拡大	・第Ⅳ区分…第Ⅰ区分の1/4支援	・世帯収入600万円程度までで、 <u>扶養する子の数が3人以上である世帯</u> (扶養する子が3人以上いる間、第一子から支援)

※令和7年度以降、支給水準・支援対象が改正される予定です。詳細については、学生支援グループまでお問い合わせください。

学校教育法施行規則第150条 第1号～第7号

- 1 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- 2 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- 3 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- 4 文部科学大臣の指定した者
- 5 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- 6 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者をその後に入学させる大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- 7 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

入学試験や学費についてのQ&A

*入学試験に関して

Q 総合型選抜入試の出願期間中に、学校推薦型の指定校推薦の出願に切り替えることはできますか。

A できます。ただし、すでに支払われた入学検定料の返還はできませんのでご注意ください。(再受験には該当しません)

Q 面接がある入試では、一度不合格になるとその後受験しても合格は無理でしょうか。また、追加で受験する場合、もう一度調査書が必要でしょうか。

A いえ、そのようなことはありません。面接の評価も試験ごとに行いますし、前回の結果が影響することはありません。追加で受験(再出願)する場合、調査書は再度提出する必要はありません。なお、総合型選抜に続いて学校推薦型の公募制推薦を出願する場合、志望理由書はその都度必要になります。

Q 出願や合否判定において、高等学校の学習成績の状況は影響しますか。

A 一般選抜において、調査書の学習成績の状況は一切影響しません。総合型選抜入試および学校推薦型の公募制推薦の追加A方式を申し込んだ場合のみ、学習成績の状況の評定平均値が合否判定に組み込まれます。

Q 公募制推薦や一般選抜において、入試科目の選択は、いつ、どのように行うのですか。また、選択する科目によって有利・不利はありますか。

A 入試日の当日に、試験問題を見てから、選択する科目を選ぶことができます。また、選択する科目による有利・不利のことですが、科目間で一定以上の平均点の格差が生じた場合は、中央値補正による得点調整を行い、問題の難易度の差による不公平が生じないよう配慮します。

Q 追加合格の制度はありますか。

A 学校推薦型の公募制推薦と一般選抜において、合格発表日以降に追加合格候補者の通知を行うことがあります。

Q 理学療法学科に入学手続を終えたのですが、どうしても作業療法学科に入学したいのですが、どうすればいいですか。

A 再度受験していただく必要があります。再受験し、作業療法学科に合格した際は、すでに納入された学費はそのまま振り替えることとなります。

Q 公募制推薦と指定校推薦とはどのように違うのですか。

A 公募制推薦は、卒業見込み及び高等学校卒業後1年以内の方で、学校長の推薦書を取得できる方であれば出願が可能です。

指定校推薦は、あらかじめ本学が指定した高等学校を対象に、高等学校の中で選考され推薦いただいた方のみ出願が可能です。指定校推薦入試の具体的な条件等については、対象高等学校にお知らせしますので進路指導担当の先生にお尋ねください。

なお、指定校推薦は専願制ですが、公募制推薦は専願制と併願制のいずれかを選択することが可能です。

Q 他学科を第2志望にしておく、何か有利・不利があるのでしょうか。

A 第2志望学科を志望することによって、第1志望学科または第2志望学科の合否判定に影響することはまったくありません。

第2志望学科が志望できるのは、あくまで受験生の便宜を図るためのものですが、入試区分によっては、第2志望学科を志望できないものもあります。

ただし、第1志望学科と第2志望学科の両方が合格の場合、第1志望学科へ入学していただきます。

Q 選択教科によって有利・不利はありますか。

A 一定数以上の受験者がいる選択教科間で必要に応じて得点調整を行いますので、有利・不利はありません。

Q 面接はどのような形式で行われるのでしょうか。

A 個別面接かグループ面接のいずれかで行う予定です。

面接の形式は、出願状況によって変わる場合があります、各学科で異なることもあります。個別面接の場合の時間は10分前後です。

*学費に関して

Q 入学手続を完了した後、他大学等への進学を決めた場合、すでに収めた学費は返還されるのですか。

A 2025年3月31日（月）17：00までに入学辞退の意思を入試広報グループまで申し出ていただければ、既に納入した学費等から入学金（250,000円）を差し引いた金額を返還します。返還する金額は、振り込み手数料を差し引いた額となります。

Q 一般選抜や指定校推薦のスカラシップ生として入学する場合、給付額を差し引いた学費を納付すればいいのですか。

A いったんは正規の学費を納入いただくこととなります。給付額（奨学金）については、入学後、申し出られた銀行口座に振り込みます。なお、自宅外通学者スカラシップ制度と通学費用補助制度については、審査の上、それぞれの方法により給付します。

Q 他大学のリハビリテーション学科とくらべて学費が安く設定されていますが、教育内容と質は大丈夫なのでしょうか。また、学費以外に多額の実習費用が必要になる大学があると聞きましたが、その点はどの程度でしょうか。

A 本学は、教育課程や教員の一人ひとりまで厳正に審査され、専門職大学として文部科学大臣より認可されました。従来続けてきた専門学校よりさらに充実した教育設備と教員体制となっており、教育の質という点では、まったく御心配には及びません。

本学の学費が他大学に比べ安価に設定できるのは、一つにグラウンドや体育館といった附属施設を自前では持たず、近くにある大変充実した公営施設を利用していることが挙げられます。都市部の大学では、そうした附属施設に膨大な取得費用と維持管理費が発生し、それが学費に反映しているケースも多くあります。本学では、最も重要な教育の中身に集中して、皆さんから納入いただいた学費を使用いたします。

また、ご質問の通り、医療系の大学では、3~4年生を中心に一定期間学外実習に行くことが定められていますが、その時に生じる費用の負担は、大学により異なります。本学では、実習先に行く交通費は個人負担していただきます。

2024年度入試結果

理学療法学科	志願者数	受験者数(A)	合格者数(B)	倍率(A/B)	入学者数
総合型選抜入試A	16	16	16	1.0	15
総合型選抜入試B	10	9	9	1.0	9
総合型選抜入試C	6	6	6	1.0	4
総合型選抜入試D	0	0	0	—	0
指定校推薦入試	27	27	27	1.0	27
公募推薦入試A	21	21	17	1.2	8
公募推薦入試B	3	3	3	1.0	3
社会人選抜入試A	0	0	0	—	0
社会人選抜入試B	0	0	0	—	0
一般選抜入試A	8	8	7	1.1	1
一般選抜入試B	1	1	1	1.0	1
一般選抜入試C	0	0	0	—	0
計	92	91	86	1.0	68

作業療法学科	志願者数	受験者数(A)	合格者数(B)	倍率(A/B)	入学者数
総合型選抜入試A	5	5	5	1.0	5
総合型選抜入試B	3	3	3	1.0	3
総合型選抜入試C	0	0	0	—	0
総合型選抜入試D	0	0	0	—	0
指定校推薦入試	9	9	9	1.0	9
公募推薦入試A	8	8	8	1.0	1
公募推薦入試B	1	1	1	1.0	1
社会人選抜入試A	0	0	0	—	0
社会人選抜入試B	0	0	0	—	0
一般選抜入試A	2	2	2	1.0	0
一般選抜入試B	2	2	2	1.0	0
一般選抜入試C	1	0	0	—	0
計	31	30	30	1.0	19

言語聴覚療法学科	志願者数	受験者数(A)	合格者数(B)	倍率(A/B)	入学者数
総合型選抜入試A	—	—	—	—	—
総合型選抜入試B	1	1	1	1.0	1
総合型選抜入試C	2	2	2	1.0	2
総合型選抜入試D	0	0	0	—	0
指定校推薦入試	2	2	2	1.0	2
公募推薦入試A	3	3	3	1.0	2
公募推薦入試B	0	0	0	—	0
社会人選抜入試A	0	0	0	—	0
社会人選抜入試B	0	0	0	—	0
一般選抜入試A	0	0	0	—	0
一般選抜入試B	0	0	0	—	0
一般選抜入試C	0	0	0	—	0
計	8	8	8	1.0	7

学部全体	志願者数	受験者数(A)	合格者数(B)	倍率(A/B)	入学者数
総合型選抜入試A	21	21	21	1.0	20
総合型選抜入試B	14	13	13	1.0	13
総合型選抜入試C	8	8	8	1.0	6
総合型選抜入試D	0	0	0	—	0
指定校推薦入試	38	38	38	1.0	38
公募推薦入試A	32	32	28	1.0	11
公募推薦入試B	4	4	4	1.0	4
社会人選抜入試A	0	0	0	—	0
社会人選抜入試B	0	0	0	—	0
一般選抜入試A	10	10	9	1.1	1
一般選抜入試B	3	3	3	1.0	1
一般選抜入試C	1	0	0	—	0
計	131	129	124	1.1	94

※志願者数・受験者数は第2志望も含む

OPEN CAMPUS 2024

開催日	4/20 ^土 午前の部	5/18 ^土 午前の部	6/16 ^日 午前の部	7/ 6 ^土 午前の部
	7/28 ^日 二部制	8/ 4 ^日 午後の部	8/25 ^日 午前の部	9/21 ^土 午前の部

体験型のイベントや講義等を予定しておりますので是非ご参加ください。

【午前の部】

9:30 受付

10:00 オープンキャンパス開始

大学説明 | 体験型イベント | ミニ講義 | 相談コーナー 等

12:00 終了

【午後の部】

13:00 受付

13:30 オープンキャンパス開始

大学説明 | 体験型イベント | ミニ講義 | 相談コーナー 等

15:30 終了

【二部制】 上記の午前の部、午後の部の時間帯での開催になります。

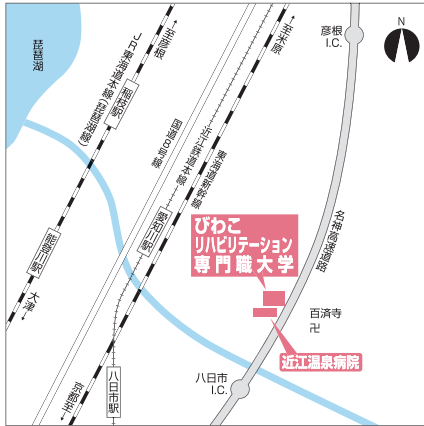
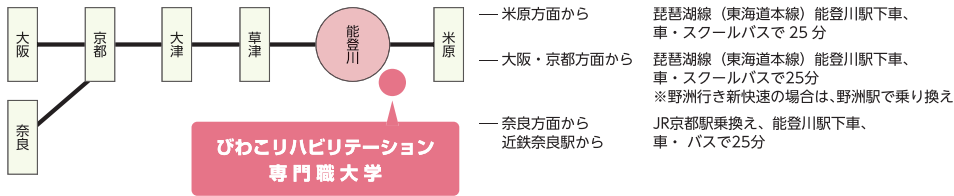
・びわこ東近江キャンパス（試験会場）



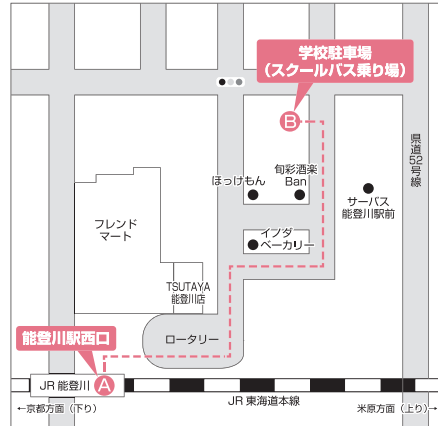
School Bus

スクールバス乗り場案内

JR 能登川駅（琵琶湖線）よりスクールバスで25分です。



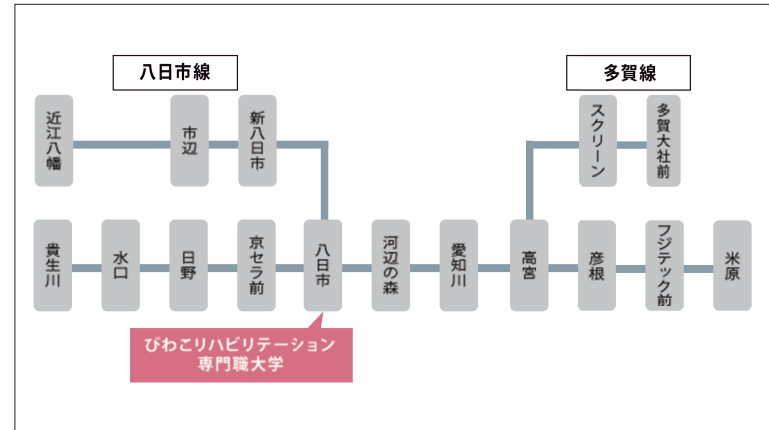
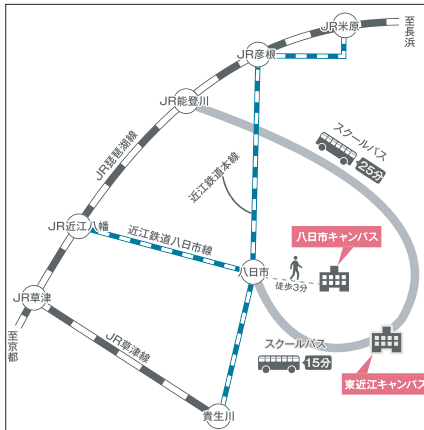
下記のとおり、A から B に沿ってお進みください。



※試験当日は JR 能登川駅よりスクールバスを運行します。

※近隣にコンビニ等がございません。また、入試日は学食も営業しておりませんので、昼食が必要な方はご持参ください。

・びわこ八日市キャンパス



びわこリハビリテーション 専門職大学

リハビリテーション学部 理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚療法学科

びわこ東近江キャンパス 〒 527-0145 滋賀県東近江市北坂町 967
Tel.0749-46-2311 Fax.0749-46-2313

びわこ八日市キャンパス 〒 527-0021 滋賀県東近江市八日市東浜町 1-5
Tel.0748-20-1212 Fax.0748-20-1213

E-mail.nyusi@kanri-si.aino.ac.jp（入試広報グループ）

ホームページ <https://bpur.aino.ac.jp>

